

平成20年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

平成21年7月22日  
独立行政法人国立文化財機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成20年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要をとりまとめたので、公表する。

1. 平成20年度に環境配慮型プロポーザル方式を実施した建築物の設計に係る契約の締結状況

1	事業名	東京国立博物館東洋館耐震改修設計業務	
	所在地	都道府県 東京都	市区町村 台東区
	建物概要	用途 博物館	構造・規模 RC造 地下2F、地下3F/12,531.29㎡
		備考	
	契約年月	2009年	3月
環境配慮に関するテーマ	1, 設計プロセスでの環境負荷低減（併行工事で高断熱化、高气密化、長寿命化、管理省力化を図る。） 2, 材料選定プロセスでの環境負荷低減（エコマテリアル・エコライフサイクル対応、既存材の有効活用、省エネ器具選定） 3, 工事プロセスでの環境負荷低減（廃材削減・リサイクル計画、環境配慮型資材の活用、躯体工事などの合理化）		
2	事業名	奈良文化財研究所平城宮跡資料館改修その他設計業務	
	所在地	都道府県 奈良県	所在地
	建物概要	用途 資料館	構造・規模 鉄骨造1階建 2,045㎡
		備考	
	契約年月	2009年	3月
環境配慮に関するテーマ	施設の機能・品質確保を前提とした温室効果ガス排出量削減について		

以上